

# 困ったら声をあげよう！ そしてみんなで解決しよう！

## 仕事量と負担感を軽減

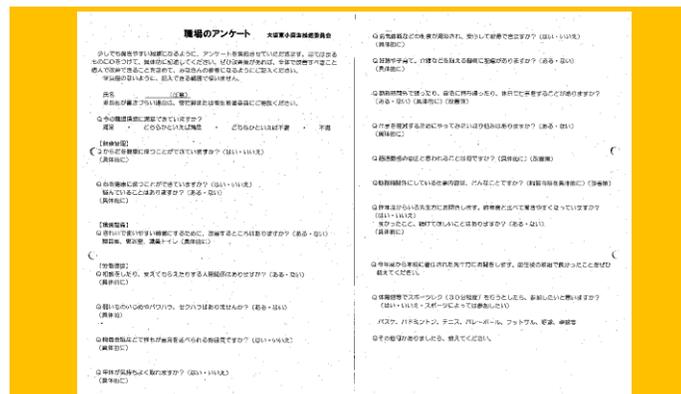
時間外に授業準備・校務分掌・学年学級の仕事をすることが多く、また、一人で何とかやり遂げようと時間外勤務が多くなっている傾向が見られた。



- (A)日課表を変更し、放課後1時間以上の時間の確保をする。
- (B)同僚意識を高めるペア研修等を行う。

### 【効果】

- (A)退勤時間までにゆとりをもてる。
- (A)計画通りに仕事を進められる。
- (B)学年内で仕事を共有することにより、一人の仕事量が減少する。
- (B)教職員間の人間関係が良好となり、誰にでも相談できる安心感で負担感が軽減される。



・ 職場アンケート



・ 学年会やペア研修の様子

## 実施までのプロセス

- ①職場アンケートの作成・実施
- ②衛生推進委員会で協議
- ③(A)放課後の事務等作業時間の確保のための日課表変更（放課後1時間以上・学年学級事務日週3日以上）
- ③(B)【全体会】 【学年会】  
【ペア（ベテラン・若手）】による研修の実施

## 放課後の時間の確保とペア研修等による効果

- ・ 学級事務や校務分掌にかかる時間の短縮
- ・ 教職員間の協力体制の充実
- ※お互い様の気持ちで助け合う、支え合う  
→計画年休が取りやすいなど、休むことへの抵抗感が減少